



2023年3月期

中期事業計画

株式会社KYORITSU

(証券コード：7795)

2023年7月更新

- 1 中期事業計画**
- 2 ESGへの取り組み**
- 3 2023年3月期 決算概要**

1 中期事業計画

KYORITSUの4つの事業領域

印刷事業



共立印刷

- カタログ
- チラシなど

暁印刷

- 書籍
- 雑誌

西川印刷

- カタログ
- チラシなど

BPO事業



共立印刷

- 個人情報、購買履歴を活用したDM、カタログ

西川印刷

- マーケティング情報を活用したPOP、DM

デジタル事業



暁NEXT

- デジタルコミック制作、自社作品
- 投稿サイト運営

環境事業



今野

- 生分解性フィルム
- 農業資材

山陰クリエート

- RPF燃料
- 廃プラスチックを活用した新素材製造

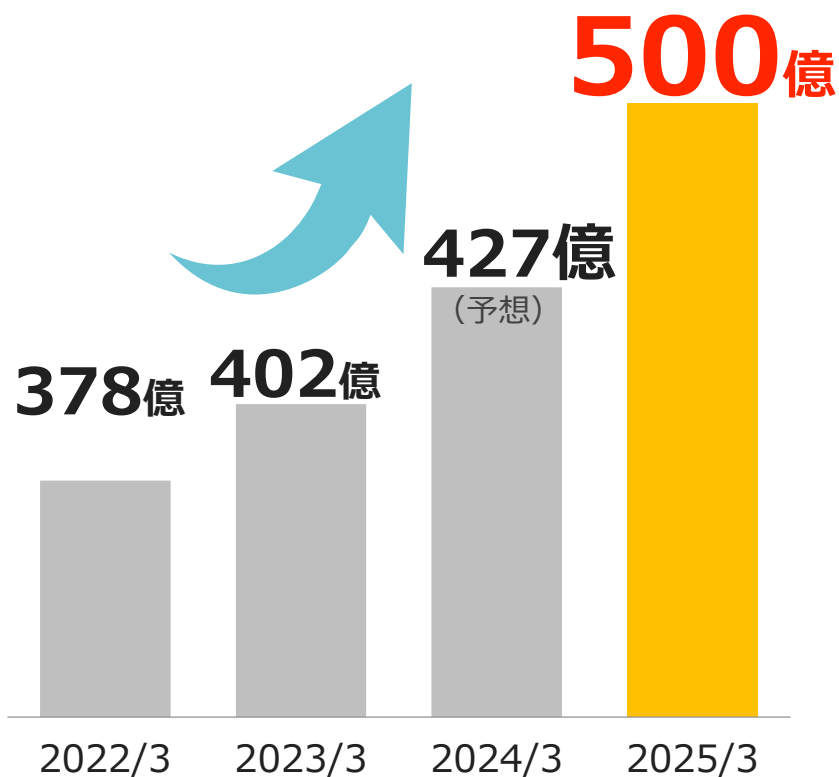
インターメディア・コミュニケーションズ

- 生分解性フィルムの製品販売
- ECサイト運営

4つの事業プラス設備投資・M&Aで事業領域を拡大

2025年3月期 売上高目標500億円

売上高目標



既存事業 **330億** + 新規事業による価値創造 **170億**

BPO事業

ビッグデータを活用したDM販促、店内POPや店舗資材の一括管理等

デジタル事業

電子コミック制作やWEBサイト運営等

環境事業

メーカーとして、生分解性フィルムやRPF燃料、廃プラスチックを活用した製品の売上拡大や研究開発等

2025年3月期 売上高目標500億円

	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期 (予想)	2025年 3月期
売上高	378億	402億	427億	500億
自己資本比率	37.2%	37.6%	38.6%	40.0%
自己資本利益率 (ROE)	5.5%	2.8%	5.7%	10.0%

成長戦略投資に30億円

- 2023年6月30日付でシンジケートローン契約を締結
みずほ銀行を中心に、既存取引行9銀行による組成金額
30億円のシンジケートローン契約を締結



- 取引金融機関のバックアップ体制を整えることで
2025年3月までに成長戦略投資30億円

設備投資 + M&A

新たに加えた(株)山陰クリエートの紹介

株式会社山陰クリエート

(2023年3月連結子会社化)

事業内容

- ・プラスチック類再生事業
- ・RPF燃料製造事業
- ・一般廃棄物処理事業
- ・産業廃棄物処理事業
- ・総合解体工事事業

【設立】1983年
【資本金】3,600万円
【本社】〒683-0102
鳥取県米子市和田町2162-1
【代表】
代表取締役社長：田坂 優英
【認証】
ISO14001
鳥取県 優良産廃処理業者認定



プラスチック再生事業

マテリアルリサイクル

買取

車のバンパーなどリサイクル可能な廃プラを仕入れ、選別した廃棄物と合わせて新たな資材の原料とします。



収集、分別した再利用可能な廃プラスチック類 (PP・PE) を粉砕してブレンドし、新たなプラスチック類合成樹脂を製造

RPF燃料事業

サーマルリサイクル



廃プラ、木くず、紙くずなどを破砕、圧縮し固形化



化石燃料の代替として再利用できるRPF燃料を製造・販売

解体工事



総合解体工事事業を通して、「環境の新たな創造」「再資源化」をしていくことに取り組んでいます。

一般・産業廃棄物処理事業

中間処理



収集運搬



分別



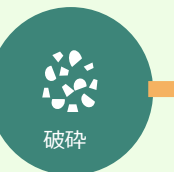
焼却



脱水



乾燥



破砕



最終処分場

収集された廃棄物は、受け入れ検査を行い、リサイクルできるもの、燃料として利用するものを分別し、廃棄物を安全化・減量化した後、最終処分場へ運びます。



生分解性フィルム新工場

株式会社今野の本社兼製造工場が2023年10月より稼働します。



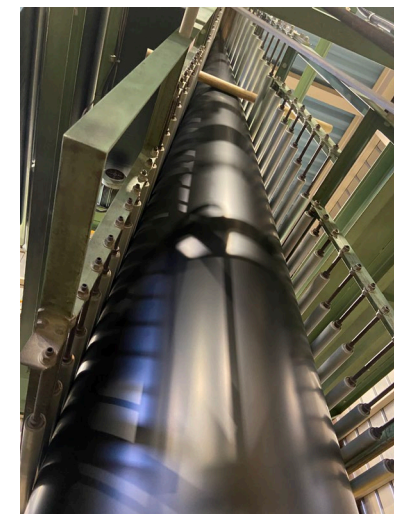
本社兼新工場イメージ図 所在地：埼玉県本庄市いまい台
鉄骨造2階縦 / 土地面積5,334㎡ / 延床面積2,865㎡

生産能力の増強

株式会社今野では、新工場建設により、
更なる販路拡大に向けた生産体制を構築し、
生分解性フィルム製造の事業基盤を拡大

株式会社今野 (2021年7月連結子会社化)

- 【設立】1972年
- 【資本金】1,000万円
- 【事業】生分解性プラスチック製造販売
- 【本社】〒352-0016
埼玉県新座市
- 【代表】
代表取締役会長：田坂 優英
代表取締役社長：三木 直樹
- 【認証】
ISO14001



再生可能エネルギーやDXに対応した工場

2025年3月期
売上高目標
345億円

2023年3月期
売上高実績340億円

- ✓ 品質重視、圧倒的な設備力による受注量確保
- ✓ デジタル印刷機を積極的に設備投資する事で、市場の変化に対応
- ✓ 再生可能エネルギーを活用し、製造コストを低減



共立印刷(株) 本庄工場



(株)暁印刷 埼玉工場



(株)西川印刷 植木工場

多様化するニーズに、タイムリーかつ個別に対応するサービス

2025年3月期
売上高目標
80億円

2023年3月期
売上高実績52億円

- ✓ 購買履歴や商品単価を反映したタイムリーかつ個別の販促情報提供サービス
- ✓ 全国展開する小売店向けに、POP媒体や店舗資材の保管発送を一括管理
- ✓ 個人情報情報を専門に取り扱う専用工場の充実
→ データを目に見え、手に取れる形にする事で、より遡及効果の高いアイテムとして提供



顧客のニーズに合わせたDM



先方業務負担軽減

店舗オペレーション軽減

事務局運営

在庫管理+ 店舗配荷

POP、店舗資材の保管発送



個人情報専門の情報出力センター

成長を続ける電子書籍市場で大きく飛躍

2025年3月期
売上高目標
30億円

2023年3月期
売上高実績4.5億円

- ✓ デジタルコミック制作の売上拡大
- ✓ 自社投稿WEBサイトの立ち上げによるIP作品数の拡大
- ✓ デジタル事業と製造業の融合
- ✓ 電子制作の強みを活かして、電子書籍市場のハブ会社化



タテスクロールコミックス



(<https://www.spotwrite.site>)

投稿サイト「SPOT WRITE」

環境社会に貢献するプラスチックの活用

2025年3月期
売上高目標
45億円

2023年3月期
売上高実績5億円

- ✓ DX活用による国内販促強化
- ✓ 製品開発、特許登録などの推進
- ✓ 自社商品の輸出による販路開拓
- ✓ 新たな最終処分場の認可による事業領域の拡大



生分解性フィルム事業



プラスチック再生事業



R P F 燃料事業



産業廃棄物処理事業

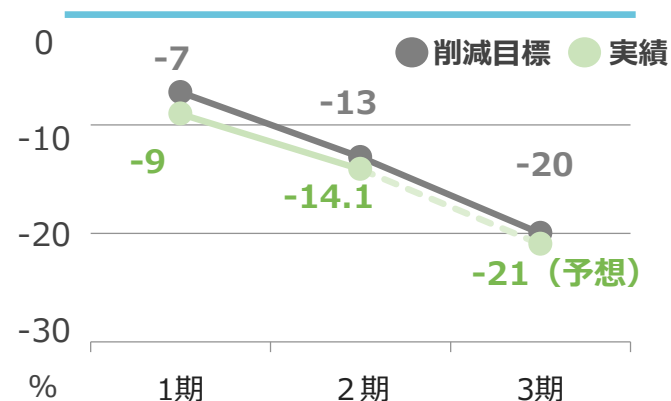
2 ESGへの取り組み

持続可能な社会の実現に向けて

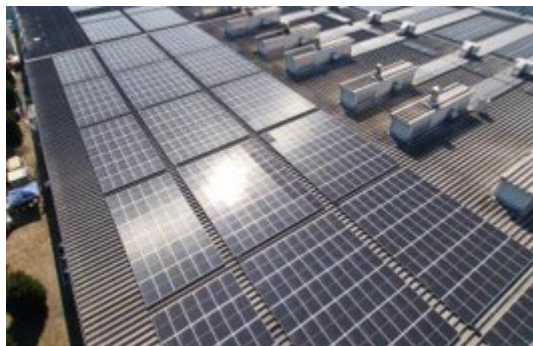
環境

- CO2基準排出量の20%を削減
- 再生可能エネルギーの活用
(太陽光パネルの設置)
- 環境事業の拡大
(生分解性プラスチック製品)
- 3R (Reduce減らす、Reuse再利用、Recycle再度資源化) の徹底で廃棄物7割削減

温室効果ガス削減



再生可能エネルギーの活用



3万坪の工場に太陽光パネルを設置し、電力使用量の10%弱が再生可能エネルギーに

環境事業の拡大



微生物の働きにより水と二酸化炭素に分解される生分解性の農業用マルチフィルムを拡販

3Rで廃棄物を7割削減



工場から発生するものは、資源として利用できるものと廃棄物に分別し、工場の廃棄物を7割削減

持続可能な社会の実現に向けて

社会

- 多様性を受け入れ、ひとりひとりの能力やアイデアを尊重するダイバーシティへの取り組み
- 女性のキャリア支援、障がい者の雇用等を通じた労働環境の整備

労働者の雇用の安定及び職業生活の充実

正規雇用 労働者の 中途採用比率	2022年度	14.3%
	2021年度	37.5%
	2020年度	50.0%

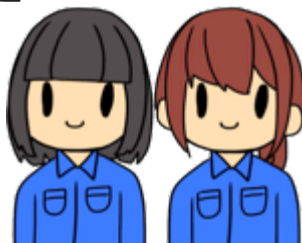
(労働施策総合推進法に基づく中途採用比率の公表) 共立印刷(株)

KYORITSUグループでは年齢にかかわらず必要な人材を確保

女性の活躍について

平等な評価で女性管理職・女性リーダーの登用を行い、女性の活躍を推進

営業や制作、
管理部門だけでなく工場においても多くの女性が活躍



働きやすい環境整備と教育・人材育成プログラム

育児・
介護支援
制度

各種研修
制度

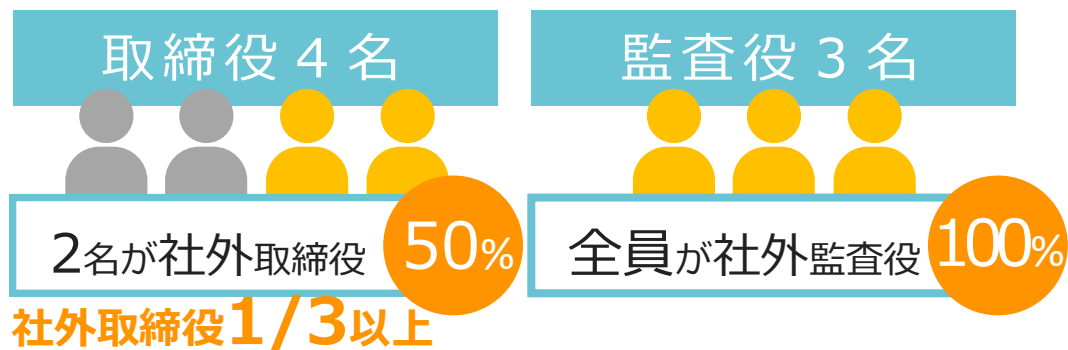
資格取得
支援

持続可能な社会の実現に向けて

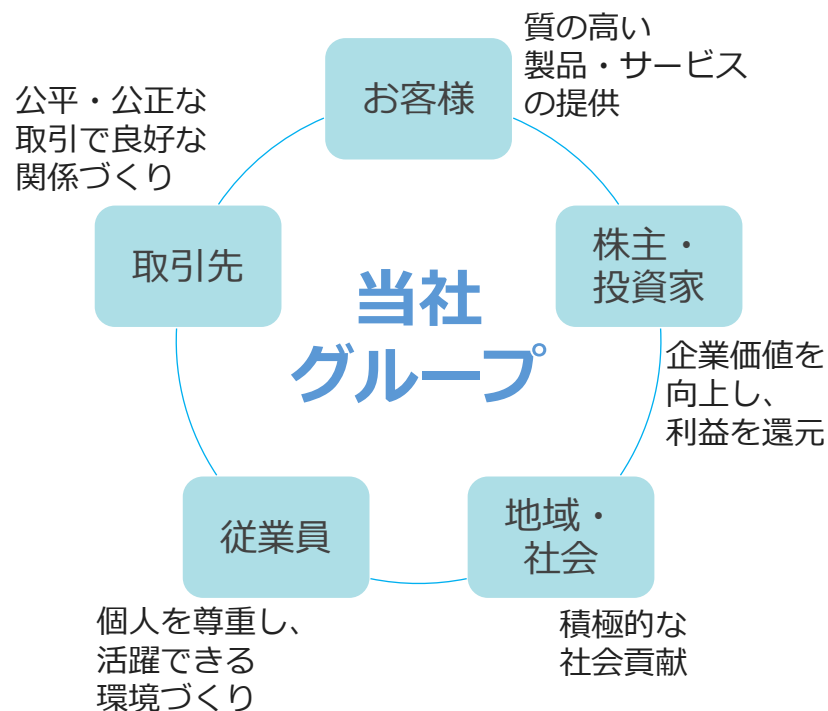
ガバナンス

- コーポレート・ガバナンスを強化・充実し、透明性の高い経営
- 取締役4名のうち2名が社外取締役で公平性を確保
- すべてのステークホルダーとの関係を強化

取締役・監査役における社外役員の割合



ステークホルダーとの関係強化



➡ **公平性・透明性の高い経営**

3

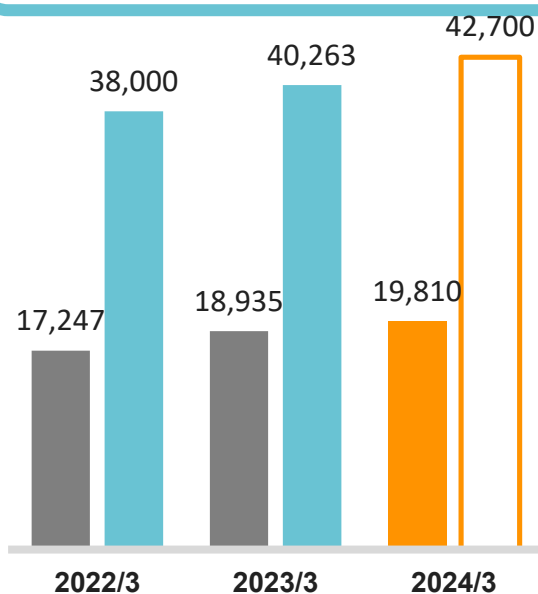
2023年3月期 決算概要

連結業績ハイライト

売上高

40,263百万円

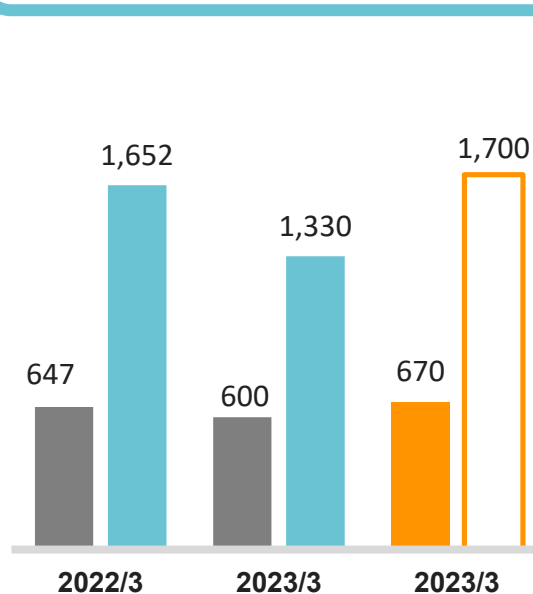
前年同期比6.5% 増



営業利益

1,330百万円

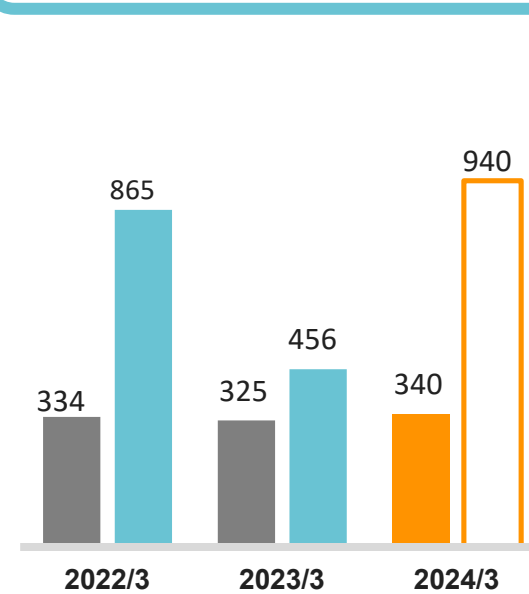
前年同期比19.4% 減



親会社株主に帰属する 四半期純利益

456百万円

前年同期比47.2% 減



■ 2Q ■ 4Q ■ 予想2Q □ 予想 (百万円)

連結業績概要

	2022年3月期	2023年3月期	前年 同期比	2024年3月期 予想	進捗率
売上高(百万円)	37,795	40,263	6.5%	42,700	94.3%
営業利益(百万円)	1,652	1,330	-19.5%	1,700	78.2%
営業利益率	4.4%	3.3%	—	4.0%	—
経常利益(百万円)	1,516	1,222	-19.4%	1,540	79.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	865	456	-47.3%	940	48.5%

株主還元

	2022年3月期 実績	2023年3月期 実績	2024年3月期 予想
一株あたり 年間配当	普通配当4.0円	普通配当5.0円 持株会社化記念配当1.0円	普通配当6.0円
配当性向	21.0	57.9	27.8%
自己株式取得	—	298百万円	—
総還元性向	—	122.4	—

2024年3月期は、前期に行った記念配当を加味した配当金額の維持を目指します。

■ 2023年3月期 自己株式取得実績 (取得期間2022年5月16日～2022年9月22日) ■

累計 2,000,000株 総額 298,206,900円

■ 配当方針 ■

当社は、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な資金を確保しつつ、株主の皆様に対する安定的な配当を行うことを基本方針としています。

会社概要

社名	株式会社KYORITSU
所在地	東京都板橋区清水町36番1号
事業内容	グループ経営戦略策定・管理並びにそれらに付帯する業務
資本金	33億7,474万円
決算期	3月31日
上場取引所	東京証券取引所スタンダード市場（証券コード：7795）
役員	代表取締役社長 景山豊 取締役 田坂優英 社外取締役 藤本三千夫 社外取締役 亀井雅彦
URL	https://www.kyoritsu-hd.co.jp/



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。